Changer KVM-4

CPU 自動切換器

取扱説明書

この度は、corega Changer KVM-4をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、**お読みになった後も大切に保管してください。**

本製品は、4台までのパソコンを、1組のキーボードとマウス、1台のモニターで操作できるＣＰＵ自動切換器です。4台のパソコンにそれぞれ必要な、モニターやキーボード、マウスを1組で操作できるので、設置場所やコスト(購入・電源費)の節約には、大変便利です。

特長

- □ **使い易いミニサイズなので場所をとりません。**
  小型で使い易く設計されたCPU自動切換器なので、場所を取らずにパソコン4台を使用できます。

- □ **設置したら、ボタンを押すだけの簡単操作！**
  本製品を設置した後は、以下の２つの操作で十分です。
  ◆本製品の『SELECTボタン』を押すだけ！
  ◆キーボード操作による切り換え！
  上記いずれかの操作のたびに、パソコンのCPUが切り換わります。
- □ **LED ランプで CPU の状態を確認できます。**
  パソコン(CPU)を切り換えると本製品のLEDランプも切り換わり点灯(赤)するので、簡単に切り換え状態を確認できます。
- □ **VGA、PS/2 規格に対応**
  本製品は、VGAコネクタ及び、PS/2コネクタ(マウス・キーボード)の規格に対応しているので、本付属のケーブルを使用すれば簡単に設置できます。但し、シリアルマウスやAT、及び84キーボードには対応しておりませんので予めご了承ください。

ATキーボードをご使用になる場合は、AT→PS/2への変換アダプタをご使用ください。但し、AT→PS/2変換アダプタでの本製品の動作における不具合は、サポート対象外となりますので、予めご了承ください。

- □ **キーボードの状態を記憶できます。**
  それぞれのパソコンのNum Lock、Caps Lock、Scroll Lockの状態を自動的に記憶します。
- □ **オートスキャン機能搭載**
  オートスキャン機能は、4台のパソコン(CPU)の状態が自動的に切り換わりモニターできる機能です。ネットワーク通信状態やコンソールとしての監視に最適です。
- □ **ラスト / ネスト機能搭載**
  ラスト / ネスト機能を使うと、Shiftキーを押すだけで、簡単に任意のパソコン(CPU)をモニターすることができます。

梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- □ corega Changer KVM-4 本体
- □ 接続用ケーブル 1.2ｍ （２本）
- □ 接続用ケーブル 1.8ｍ （２本）
- □ シリアル番号シール
- □ 取扱説明書(本書は製品保証書もかねております)

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

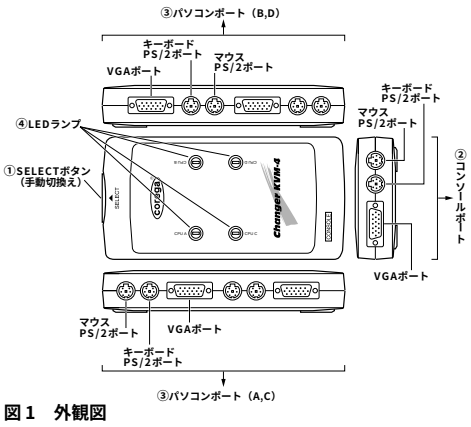


図１　外観図

① SELECT ボタン(手動切換えボタン)
4 台のパソコン(CPU)を手動で切り換えるボタンです。SELECT ボタンを押す度に、4 台のパソコン(CPU)が順番に切り換わります。

② コンソールポート(モニター・キーボード・マウス用)
使用する１組のモニターやキーボード、マウスを直接接続するポート(VGA、PS/2 マウス、PS/2 キーボード)です。

③ パソコン A・B・C・D ポート(4 台のパソコン用)
本製品と接続するパソコンを直接、接続するポート(VGA、PS/2 マウス、PS/2 キーボード)です。尚、4 台のパソコンは、“ パソコン A ”、“ パソコン B ”、“ パソコン C ”、“ パソコン D ” で区別されます。

④ LED(赤色)
パソコン(CPU)を切り換えると、現在のパソコン(CPU)ポートの LED ランプが赤色に点灯します。

■ 付属の接続用ケーブルについて
本製品とパソコン4台を接続する本製品専用のケーブル(1.2 または 1.8 m)です。
ケーブルのコネクタは、キーボード、マウス、ＶＧＡで区別されますので、ケーブルのコネクタ先端の絵と本製品本体(表)の絵を合わせて、それぞれを接続してください。
また、ケーブルは、しっかりと差し込み、VGA コネクタ両端のネジもきちんと留めてください。**コネクタと各ポートがしっかり差し込まれていないと、切り換え動作やモニター表示が正常に動作しない場合がありますので、ご注意ください。**
尚、本製品をご使用する場合は、必ず、本製品に付属の接続用ケーブルをご使用ください。

推奨動作環境及びＯＳ

本製品は、以下のハードウェア環境を持つコンピュータ機種およびＯＳで動作します。

■ 対応 PC：
OADG 仕様 DOS/V 機
本製品は、PC98-NX シリーズ、PC9801/PC9821 シリーズには対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
また、以下のポート(または、ボード)を持ち、パソコン本体メーカーが各ポートの動作を保証している機種のみ動作対応機種とさせていただきます。

- VGA、SVGA、または、マルチビデオボード
- 6 ピン mini-DIN(PS/2)マウスポート
- 6 ピン mini-DIN(PS/2)キーボードポート

※自作パソコン機や各ポートの拡張ボード搭載パソコン機は、サポート対象外となります。また、ノート型パソコンについては、PS/2 ポートが装備されている機種でもサポート対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。

本製品は、ワンタッチボタン†によるレジュームサスペンド機能には、対応しておりません。ご使用にならないことを強くお奨めします。

特定のパソコン機種 / アプリケーションに依存するキー(ワンタッチボタン†を含む)や特別な機能を持ったマウスの動作による不具合については、サポート対象外となります。

† ワンタッチボタンとは、特定の専用キーボードから、レジューム機能、ワープロ機能、インターネット、電子メールなどをワンタッチで起動できるボタンです。

■ コンソール環境
使用する１組のモニター、キーボード、マウスのハードウェア仕様は、以下の通りです。

- 上記対応PC機用モニター × 1台
  ※解像度は、1,920 × 1,440 までに対応しております。但し、お客様のお使いになるビデオボードの環境に よっては、対応しておりませんので、予めご了承ください。
- PS/2規格対応マウス × 1台
- PS/2規格対応キーボード × 1台

製品保証書（6ヶ月保証）

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定(裏面)に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。尚、本製品付属の接続用ケーブルの保証期間は、3ヶ月間となりますので、予めご了承ください。

製品名　corega Changer KVM-4

シリアル番号
(S/N)

ご購入日

製品保証に関するお問い合わせ先
corega サポートセンター
住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-19-20
TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294
受け付け時間： 10:00 ～ 12:00 /13:00 ～ 17:00
月～金(祝・祭日を除く)

販売店様印

※ 本保証書にお買い上げ販売店の記名及び押印が無い場合は、有償扱いとなりますので予めご了承ください。
※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。

PN J613-M5205-00 Rev.A 991111
FN corega Changer KVM-4 Rev.A

■ 対応ＯＳ：
MS-DOS Ver6.0 以上、
Windows3.1、Windows95/98、
WindowsNT3.5 以上

本製品の設置・接続のしかた

本製品の設置及び接続は、必ず以下の手順に従い、正しく設置してください。

製品を設置する前に、必ず、接続するパソコンとモニターの電源を OFF にしてください。

(1) 本製品付属の接続用ケーブル(4本)の各コネクタ を本製品のパソコン用ポートの VGA ポート、PS/2 キーボードポート、PS/2 マウスポートへそれぞれ差し込みます。
※接続するパソコンが 4 台以下の場合は、使用するパソコンのみを接続してください。

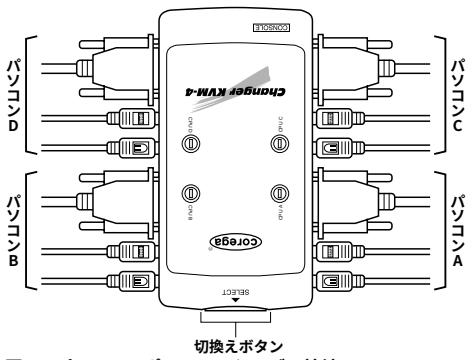


図２　パソコン用ポートへのケーブル接続

キーボードとマウスのポートは、必ず、ケーブルコネクタ先端のイラストを確認し、本製品本体に表記されている絵と合わせて、それぞれを差し込んでください。

(2) 手順(1)接続用ケーブルのもう一方側をご使用パソコンの VGA ポート(またはビデオポート)、PS/2 キーボードポート、PS/2 マウスポートにそれぞれを差し込みます。

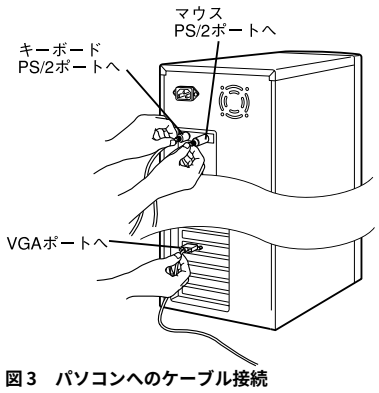


図３　パソコンへのケーブル接続

(3) 続いて、ご使用になる１組のモニターやキーボード、マウスの各コネクタを本製品のコンソール側の各ポート(VGA ポート、PS/2 キーボードポート、PS/2 マウスポート)にそれぞれを差し込みます。

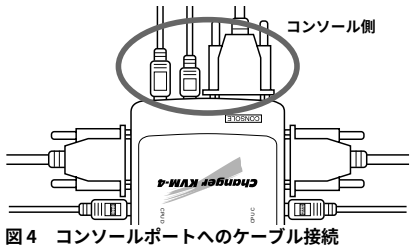


図４　コンソールポートへのケーブル接続

(4) 以上で、本製品の設置は、完了です。下図の設置した例を参考にしてください。

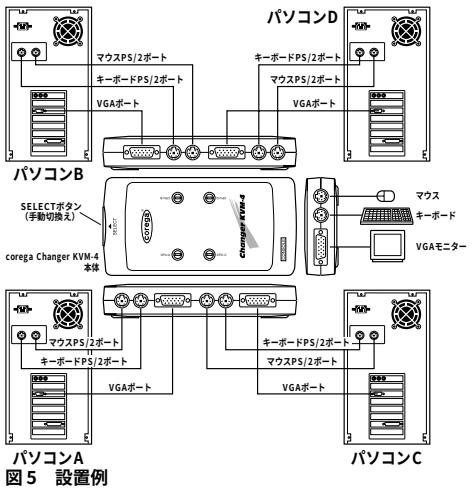


図５　設置例

本製品の操作方法について

■ パソコン(CPU)の切換え方法
本製品で4台のパソコン(CPU)を切り換える操作方法には、以下の２通りの方法があります。お客様のご使用環境に合わせて操作してください。

【方法．1】「SELECT」ボタンによる手動切換え
本製品側面にある「SELECT」ボタンを押す度に、パソコン(CPU)が順番に切り換わります。本製品がお手元にある場合に便利です。切り換えの状態は、本製品表面の LED ランプ(赤色点灯)で確認してください。
※ホットキーによる切換え操作を行った後、「SELECT」ボタンを押すと、一度パソコン A に戻ります。

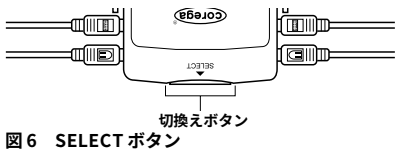


図６　SELECT ボタン

切換え時に「SELECT」ボタンを何度も続けて押すと、モニター画面の表示やキーボードの反応に時間がかかることがありますので、ご注意ください。

【方法．2】ホットキー(「Alt+Ctrl+Shift」キー)による手動切換え
① ご使用になるキーボードの「Alt+Ctrl+Shift」キー(同サイド)を同時に押します。
② 続いて、数字キー１～４のいずれかを押します。
※数字キー(ポート ID)は、それぞれのパソコン(CPU)に対応しています。図 7 の対応表をご覧ください。
※テンキーとテンキー側のEnterキーはご使用になれません。
③ 最後に Enter キーを押してください。パソコン(CPU)が切り換ります。本製品をお手元から離れた場所に設置したときに便利です。切り換えの状態は、本製品表面の LED ランプ(赤色点灯)で確認してください。

ポート	数字キー
A	1
B	2
C	3
D	4

図７　ポート ID と数字キーの対応表

■ オートスキャン機能
オートスキャン機能は、パソコン(CPU)が自動的に3秒間隔で切り換わり、モニター(監視)できる機能です。ネットワーク通信状態やコンソールとしての監視に最適です。尚、**オートスキャン機能を実行中は、キーボード操作ができません。**キーボード操作を行う場合は、必ずオートスキャン機能を解除してください。
※解除方法については、下記の【解除方法】を参照してください。

【実行方法】オートスキャン機能の実行
以下の手順に従い、オートスキャン機能を実行してください。
① ご使用になるキーボードの「Alt+Ctrl+Shift」キー(同サイド)を同時に押します。
② 続いて、数字キー 0 を押します。
※テンキーとテンキー側のEnterキーはご使用になれません。
③ 最後にEnterキーを押してください。オートスキャン機能が実行されます。パソコン(CPU)は、3秒間の間隔で自動的に切り換わります。実行中は、自動的に切り換えられたパソコン(CPU)ポートの LED ランプが赤色で点灯します。
オートスキャンされるのは、電源が ON になっているパソコンのみです。
※実行中は、キーボード操作ができません。

【解除方法】オートスキャン機能の解除
オートスキャン機能を解除するには、キーボードの「スペース」キーを押してください。

■ ラスト / ネスト機能
ラスト / ネスト機能は、任意のパソコンを簡単にモニター(監視)できる機能です。キーボードの Shift キーを押すだけでパソコン(CPU)を切り換えることができます。尚、**ラスト / ネスト機能を実行中は、通常のキーボード操作はできません。**キーボード操作を行う場合は、必ずラスト / ネスト機能を解除してください。
※解除方法については、下記の【解除方法】を参照してください。

【実行方法】ラスト / ネスト機能の実行
以下の手順に従い、ラスト / ネスト機能を実行してください。
① ご使用になるキーボードの「Alt+Ctrl+Shift」キー(同サイド)を同時に押します。
② 続いて、数字キー 9 を押します。
※テンキーとテンキー側のEnterキーはご使用になれません。
③ 最後にEnterキーを押してください。ラスト / ネストモードになります。パソコン(CPU)は、キーボードの Shift キーを押す度に切り換わります。右側の Shift キーを押すと A → B → C → D 方向に、左側の Shift キーを押すと D → C → B → A 方向に切り換わります。ただし、A → D および D → A にジャンプすることはできません。切り換えの状態は、本製品表面の LED ランプ(赤色点灯)で確認してください。
ラスト / ネスト機能で切り換えることができるのは、電源が ON になっているパソコンのみです。
※実行中は、キーボード操作ができません。

【解除方法】ラスト / ネスト機能の解除
ラスト / ネスト機能を解除するには、キーボードの「スペース」キーを押してください。

トラブルシューティング

本製品が正しく動作しない場合は、次のことを確認してください。尚、動作(不具合)に改善が見られない場合は、本説明書の「調査依頼書」に、お客様のご使用環境や不具合状況をご記入の上、FAX にて送付願います。詳しくは、「ユーザーサポート」の項を参照してください。

● キーボードのキー操作が使用できない
[原因] キーボードが正しく接続されていません。
[対処]
① キーボードのケーブルが正しく差し込まれているかを確認してください。
② 正しく差し込まれていても動作に異常がある場合は、再度、キーボードのケーブルを差し直してみてください。
[原因] 本製品のリセットが必要です。
[対処]
① 全てのパソコンの電源をOFFにして、5秒間の間隔をあけ、再度、本製品を設置し直します。
② 再度、パソコンの電源を ON にしてください。
[原因] オートスキャン機能またはラスト/ネスト機能が実行中です。
[対処]「スペース」キーを押して、オートスキャン機能またはラスト / ネスト機能を解除してください。

● キーボードからの切換え操作ができない
[原因] 全てのパソコンの電源が OFF の状態です。
[対処]
① パソコンの電源を ON にしてください。
[原因] ホットキー(「Alt+Ctrl+Shift」)を正しく押していない。
[対処]
①「Alt+Ctrl+Shift」キー(同サイド)を同時に押してからポートIDを押し、最後に「Enter」キーを押してください。
※ポート ID は、対応表(図 7)をご覧ください。

● マウスが正常に動作しない
[原因] マウスが正しく接続されていません。
[対処]
① マウスのケーブルが正しく差し込まれているかを確認してください。
② 正しく差し込まれていても動作に異常がある場合は、再度、マウスのケーブルを差し直してみてください。

[原因] 本製品のリセットが必要です。
[対処]
① 全てのパソコンの電源をOFFにして、5秒間の間隔をあけ、再度、本製品を設置し直します。
② 再度、パソコンの電源を ON にしてください。

[原因] ご使用のマウスがPS/2タイプ以外(シリアルマウス)です。
[対処] PS/2 タイプのマウスをご使用ください。

[原因] マウスのドライバーが正しくインストール、または、選択されていません。
[対処] ご使用マウスの正しいドライバーを確認し、選択(または、再インストール)してください。
※マウスのドライバー設定やインストール方法については、マウスの説明書をご覧いただくか、マウスメーカーにお問い合わせください。

● モニターの表示がおかしい

[原因] 現在の切り換わっているポートのパソコンの電源がOFF の状態です。
[対処] パソコンの電源を ON にしてください。

[原因] 解像度あるいは帯域幅の設定が高すぎる。
[対処] パソコンの解像度と帯域幅の設定を変更してみてください。

[原因] ケーブルの品質が良くない。
[対処] 本製品に付属のケーブルを使用してください。

製品仕様

□ **対応機種：OADG 仕様 DOS/V 機**
本製品は、PC98-NX シリーズ、PC9801/PC9821 シリーズには対応しておりません。また、以下の対応周辺機器の動作をパソコン本体メーカーが保証している機種のみ動作対応機種とさせていただきます。
※自作パソコン機や各ポートの拡張ボード搭載パソコン機は、サポート対象外となります。また、ノート型パソコンにつきましては、PS/2 ポートが装備されている機種でもサポート対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。

□ **対応周辺機器：**
・OADG 仕様 DOS/V 機用モニター
(解像度＝最大 1,920 × 1,440 まで)
・6ピン mini-DIN(PS/2)マウス
・6ピン mini-DIN(PS/2)キーボード

□ **対応 OS：**
MS-DOS Ver6.0 以上、
Windows3.1、Windows95/98、
WindowsNT3.5 以上

□ **切換え方式：**
① 本体の手動切換えボタン
② キーボードによるホットキー

□ **専用ケーブル：**
1.2ｍ × 2本
1.8ｍ × 2本

□ **最大消費電流：**120mA　DC5V

□ **動作温度：**5℃～ 40℃

□ **動作湿度：**0%～ 80%(ただし、結露なきこと)

□ **重量：**250g(製品本体のみ)

□ **外形寸法：**170(L)mm × 87(W)mm × 28.5(H)mm

□ **適用規格**
EMI 規格　　：VCCI クラス B

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

保証と修理について

□ **保証について**
本書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。また、物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますので予めご了承ください。本製品(ドライバーディスクは除く)の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

□ **修理について**
故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。
現象が改善されない場合は、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、保証書を添付し、弊社サポートセンター宛てに製品を送付ください。製品を送付する際は、以下の点にご注意ください。

- 弊社サポートセンターへ製品を送付する際の送付料金につきましては、お客様のご負担とさせていただきます。尚、運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 宅急便などの送付状の控えが残る方法で送付願います。
- 修理期間は、製品到着後、約７日程度(弊社営業日数)を予定しております。

□ **製品送付先**
〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-19-20
(株)コレガ サポートセンター宛

corega 製品の情報を知りたいときには

当社のホームページに、最新情報や製品についてのＱ＆Ａなどを掲載しています。どうぞご利用ください。

□ corega のホームページにアクセスして下さい！
http://www.corega.co.jp/

□ corega Net-News を購読しませんか？
http://www.corega.co.jp/service/news.htm
corega Net-News は、コレガ社がお届けするメール配信サービスです。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号までFAXしてください。
できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAXによって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。
記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入のお願い」をご覧ください。

Tel:　045-476-6268
月～金(祝・祭日を除く)
10:00-12:00、13:00-17:00
Fax:　045-476-6294
年中無休 24 時間

調査依頼書のご記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。
障害を解決するためにも次の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

● 使用しているハードウエアについて
* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。
製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品の底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。

(例) S/N 0047744990805087 Rev A1

● お問い合わせ内容について
* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。
* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

● 周辺機器構成について
* 本製品を使用するために接続されている他の周辺機器(モニターやマウス、キーボード等)やご使用パソコンの接続状況がわかる簡単な図を添付してください。
* ご使用の周辺機器のメーカー名、機種名、バージョンなどを必ずご記入ください。

調査依頼書(corega Changer KVM-4)

年　月　日

一般事項

1. 会社名(個人名)：
部署名：　　ご担当者：(フリガナ：)
ご連絡先住所：　〒

TEL：(　　)　　FAX：(　　)
2. 購入先：　　購入年月日：
購入先担当者：　　購入先(TEL)：(　　)

ハードウエアと接続構成

1. ご使用のハードウエア機種(製品名)、シリアル番号、リビジョン
製品名： **corega Changer KVM-4**
S/N＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ Rev＿＿

2. お問い合わせ内容　□別紙あり　□別紙なし
□設置中に起こっている障害　□設置後、運用中に起こっている障害

3. ご使用のパソコン機種と併用している他の周辺機器(マウス・キーボードなど)

4. 接続概略図　□別紙あり　□別紙なし
簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright ©1999　株式会社コレガ

商標

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
MS-DOS、Windows95、Windows98、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

安全のために　必ずお守りください

警告

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により、**死亡や大けが**の原因となります。

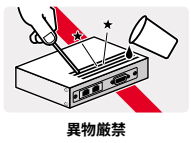
分解や改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

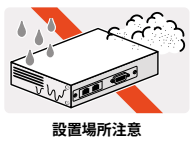
雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない　水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。


異物厳禁

湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となります。

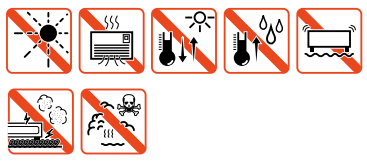

設置場所注意

設置・移動のときは電源プラグを抜く
感電の原因となります。

プラグを抜け

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください
・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(湿度80%以下の環境でご使用ください)
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
・腐食性ガスの発生する場所



取り扱いはていねいに
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらすな　中性洗剤使用　堅く絞る

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)

シンナー類禁止

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
・ハードウェア本体　：製品保証書に記載の “ 保証期間 ” で無償保証とします。
(但し、本規定の他の条項に準じます。)
・本体付属品(接続用ケーブル)　：3 ヶ月保証
■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。(ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。)
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の装置が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換(バックアップ電池など)
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。
■製品保証書は、日本国内のみで有効です。
■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。